

平成27年度市町老連会長研修会

平成27年7月9日（木）～10日（金）シーサイドホテル舞子ビラ神戸で平成27年度市町老連会長研修会を開催。兵庫県下より各市町老連の代表が参加し、情報交流を深め、「これからの老人クラブ」について共に考えました。

【第1日目】

●挨拶 県老連中村美津子会長

●ワークショップ

『素敵なこれからの老人クラブを考えてみよう！』

県子ども会連合会事務局長 浅見 真一 氏

ワークショップ方式の進め方を学び、老人クラブの現状や求められている役割、課題、解決策について討議するとともに、今求められているリーダーの役割について学習

【第2日目】

●行政説明「高齢社会と健康づくり」

県高齢対策課山平副課長

高齢社会の現状や兵庫県における健康づくり事業、老人クラブへの補助等について説明

●高齢消費者被害情報

「こんな手口に気をつけて！～ターゲットはあなたです」

県生活科学総合センター 濁池氏

平成26年度の被害情報や最新の詐欺情報等を学習

●講演

「身体が心が嬉しくなるウェルネス」

神戸常盤大学保健科学部看護学科教授 柳本 有二 氏
骨折や認知症予防についてユーモアを交え説明するとともに、「健康とは健やかに楽しむこと。英語の health は完全をつくるという意味。よりよく生きるという意味の wellness なら、どんな人でも健康になれる。『身体が変わると心が変わる』。身体も心も健康に！」と語りかけた。

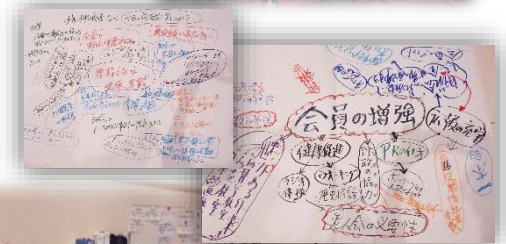
本講演については、健康ひょうご21県民運動「健康マイプラン実践講座」事業で実施し、一般の方も参加し、健康づくりについて学習した。

開会



中村県老連会長挨拶

ワークショップ



グループに分かれ解決策を模索

行政説明



消費者講座

講演



熱心に聴く参加者



皆で一緒に「要りません！」